

JICA「おきなわ国際協力・交流フェスティバル 2019」

出展企画

2019年9月16日更新
NPO 法人 スプラタルカ

開催期日

2019年11月2日（土）3日（日）
2日（土）：10:00 – 17:00
3日（日）：10:00 – 16:00

開催場所

JICA 沖縄センター 施設内 *浦添市字前田 1143-1

出展内容

1. 展 示

- ビデオ通話による交流ネットワーク作りを進めているスプラタルカの活動を紹介する資料を壁などに展示する。
- ビデオ通話による交流の様子を紹介するビデオをプロジェクターで再生する。
- 来場者にスプラタルカの活動を説明する。

2. ビデオ通話会議・コミュニケーション イベント

- 1日に2回（11:00 – 12:00, 14:00 – 15:00）、ビデオ通話による交流イベントを開催する。
- 小学生から大人までが参加できるような形式とする。
- 参加者：当日の来場者、スタッフ、海外からのビデオ通話による参加者
- 海外からのビデオ通話（Zoom を利用）による参加者については、事前に申し込んでもらう。Zoom ソフトは 10 か所以上の同時接続が可能なので、世界中から同時に多くの参加が可能。
- 来場者の参加を歓迎する。 *ビデオ通話の可能性を実感してもらおう。
- やり取りは基本的に英語を用いる。ただし、英語での通訳が可能な状況であれば、何語での参加も構わない。

<テーマ> *予定

2日(土): 11:00 - 12:00 : 「ハローワールド！」

当日の Zoom 画面に参加したそれぞれの地域(国)から「こんにちは」とあいさつし、現地の現在の様子を紹介し合う。その中から、お互いに興味を持ったことや気になったことをやり取りしながらコミュニケーションをはかる。

2日(土): 14:00 - 15:00 : 「人類の明るい未来のためには、何が必要か？」

平和について、身の回りの環境について、お互いを理解すること、食べものについてなど、いろいろなテーマを含んだうえで、「明るい未来のためには何が必要なのか？」をみんなで考えたい。

小学生から大人までの幅広い意見を求める。

3日(日): 11:00 - 12:00 : 「ハローワールド！」

*2日の内容と同様に進める。

3日(日): 14:00 - 15:00 : 「30年後の地球は、どんな世界になっている？」

小学生が大人になっているとき、世の中はどうなっているのか？

楽観的意見・悲観的意見どちらも取り上げて意見交換を行う。そのとき、そう思う理由をたずねながら、お互いの意見をより深く掘り下げていく。小学生から大人までの幅広い意見を求める。

3. 資料の配布

- スプラタルカの活動紹介資料
- 交流ネットワークへの参加案内資料(学校間交流の案内)

お願い

1. ボランティアスタッフを募集しています。

- 事前準備や当日の会場運営、ビデオ通話の参加などに関わってくれるボランティアスタッフを募集しています。詳しくは、「ボランティアスタッフ申込書」をご覧ください。

2. ビデオ通話参加者を募集しています。

- 海外からビデオ通話(Zoom)で参加してもらえる方を募集しています。
- 日本時間 11月2日(土) 11:00-12:00, 14:00-15:00、11月3日(日) 11:00-12:00, 14:00-15:00 のいずれかに参加できること。
- 自宅からの参加で結構です。現地の方と一緒に参加を希望します。
- パソコンもしくはタブレット、スマートフォンで Zoom ソフトが使える環境で

あれば可能です。

参加希望者は、メールでスプラタルカあてに申し込みください。
(info@supratarka.org)

今後の日程

1. 10月5日(土) 9:00-12:00 第1回実行委員会
JICA フェスティバルへの出展の説明と、当日の展示やビデオ通話イベントに向けた準備作業。
2. 10月26日(土) 9:00-12:00 第2回実行委員会
当日の展示やビデオ通話イベントに向けた準備作業。
3. 11月1日(金) 午後 機材や資料の搬入
JICA への、機材や資料の搬入作業。
4. 11月2日(土)・3日(日) フェスティバル当日
実際の出展、ビデオ通話イベント開催
5. 11月3日(日) 16:00以降 機材や資料の搬出
機材や資料の搬出作業。

問い合わせ先

NPO 法人 スプラタルカ 代表 本田勝也まで

〒904-0305 沖縄県読谷村都屋 369 番地

info@supratarka.org

<https://www.supratarka.org/>

<https://www.facebook.com/supratarka/>

Supratarka

